

## 「教科書にみる看護学教育の今と昔」

本学附属看護博物館は、大学開学 15 周年記念事業の一環として、県内各地の皆様からご提供いただきました看護に関する貴重な資料をもとに、平成 24 年5月8日に開設しました。この度、看護博物館の第7期展示として「看護教育の今と昔」と題して、いろいろな時代の教科書の記述内容を比較できる展示を企画しました。

看護を含む医療の進歩と発展は日進月歩ではありますが、看護職として身に付けなければならない知識や技術について、時代を経て変わっていくものがある一方で、変わらない側面もあります。これらの展示を通して、看護職者の世界について、わずかでも皆様にご覧いただけることを願っております。

### 《展示品リスト》

#### 【展示ケース1】 人体解剖学を学ぶ

- ・授業風景写真(昭和 15 年当時のアルバムから)
- ・教材図版(昭和 44 年頃)
- ・異なる年代の教科書比較



#### 【展示ケース2】 看護技術

- ・高等看護學講座(医学概論) 日野原重明著 昭和 29 年
- ・包帯法の変遷(教科書)
- ・清潔ケアにかかわる看護技術(教科書)／清潔ケアに必要な物品(教科書)

#### 【展示ケース3】制服・ユニフォーム

- ・看護婦学校制服 (昭和7～8年)  
当時の宇治山田市医師会附属内務省指定私立三重看護婦学校の制服
- ・山田赤十字病院 昭和 6 年頃の授業風景



#### 【展示ケース4】 看護倫理と教育の変遷

- 授業風景写真とともにタイムスリップ
- ・現代と異なる昭和30年代の看護倫理(教科書、パネル)
  - ・時代を映す看護史変遷(昭和 33 年～平成元年)

#### 【展示ケース5】 助産師教育

- ・「産婆学」／「助産婦学」の教科書
- ・産婆／助産婦の道具  
トラウベ・聴診器・マルチン氏骨盤計など

